

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	70035
事業名	おたふくかぜワクチン予防接種費					
評価担当課	所 属	保)保健所 感染症総合対策課			電話番号	622-5199
施策名	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えています。また					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費		
	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景（現在の状況、社会的課題）	おたふくかぜは、小児の集団生活の場でクラスターを引き起こすことがあり、かつ、難聴等の合併症も起こりやすい感染症である。 おたふくかぜワクチンにより患予防効果及び難聴等の合併症の予防効果は高いが、任意予防接種であるため、接種費用が自費となる負担感から、接種をしないまま保育園等で集団生活を開始する子どもがいるという背景がある。
	事業内容（何を実施し）	子育て世帯における経済的負担軽減を図るとともに、感染症への罹患及び重症化を防止するため、1歳、2歳児に対するおたふくかぜワクチンの接種費用について、費用の一部(3, 000円)を助成。
	どのような状態にしたい（状態を維持したい）	希望する方がおたふくかぜワクチンを接種でき、おたふくかぜの合併症に苦しむことがない状態。
	他都市の状況	政令市のうち3市(仙台市、名古屋市、神戸市)、道内の複数の市町村において同様の助成事業を実施。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外

令和4年度決算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度予算額	34,176 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和5年度決算額	31,089 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工
令和6年度予算額	32,121 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0.7 人工

指標	アウトプット 活動指標1	おたふくかぜワクチン接種率				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		47	50	48	60	60	60
	↓						
	アウトカム 成果指標1	おたふくかぜワクチン接種率				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		47	50	48	60	60	60
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度は目標を下回っているが、小児のワクチン接種スケジュールのひとつとして定着の兆しが見えはじめており、引き続き広報さっぽろや「予防接種のしおり」の配布等の周知を行い、目標達成を目指す。					
	アウトプット 活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム 成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方	令和5年度は目標を下回っているが、小児のワクチン接種スケジュールのひとつとして定着の兆しが見えはじめており、引き続き広報さっぽろや「予防接種のしおり」の配布等の周知を行い、目標達成を目指す。					

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	接種費用が自費となる任意予防接種であるため、事業の手法として費用助成の実施は適切である。令和5年度は目標を下回っているが、小児のワクチン接種スケジュールのひとつとして定着の兆しが見えはじめており、引き続き広報さっぽろや「予防接種のしおり」の配布等の周知を行い、目標達成を目指す。